

地方創生関連交付金の活用状況について

本市では、地方創生の推進を図るために、地方創生関連交付金を活用しています。地方創生拠点整備交付金を活用して、平成29年度は「みやま農村チャレンジショップ事業」を、平成30年度は「バイオマス液肥を活用した地域ブランド品加工拠点施設整備事業」を実施しました。

また、地方創生推進交付金を活用して「県民総活躍社会の実現プロジェクト事業（福岡県・広域）」でソフトバンクホークス・ファーム本拠地を中心とした筑後七国の活性化に関する取組みを実施しました。

1. 地方創生拠点整備交付金事業の実績

事業名	内容	総事業費（円）	交付金額（円）
みやま農村チャレンジショップ事業（H29 年 6 月補正）	「道の駅みやま」のフードコート前にチャレンジショップ及びイートインスペース建設	132,698,520	49,500,000
バイオマス液肥を活用した地域ブランド品加工拠点施設整備事業（H29 年 6 月補正）	バイオマスセンター「ルフラン」の稼働にあわせ旧校舎の空き教室を利用し賑わいと憩いの施設を整備	55,590,840	27,795,420

2. 地方創生推進交付金の実績

事業名	内容	総事業費（円）	交付金額（円）
県民総活躍社会の実現プロジェクト（福岡県・広域）（H29 年当初予算）	福岡ソフトバンクホークス・ファーム本拠地を活用した筑後七国活性化	905,000	341,000
県民総活躍社会の実現プロジェクト（福岡県・広域）（H30 年当初予算）	福岡ソフトバンクホークス・ファーム本拠地を活用した筑後七国活性化	851,000	287,000
県民総活躍社会の実現プロジェクト（福岡県・広域）（H31 年当初予算）	福岡ソフトバンクホークス・ファーム本拠地を活用した筑後七国活性化	800,000	265,000
県民総活躍社会の実現プロジェクト（福岡県・広域）（R2 年当初予算）	福岡ソフトバンクホークス・ファーム本拠地を活用した筑後七国活性化	665,000	132,000

3. 地方創生拠点整備交付金の重要業績指標（KPI）の実績について

事業名	重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H27. 10)	現状値 (R3. 3)	目標値 (R4. 3)	今後の展開
みやま農村 チャレンジ ショップ	チャレンジシ ョップ売上額	0 (千円)	48,000 (千円)	144,000 (千円)	農家レストランなどの創業を目指す農家のチャレンジショップとして、あるいは市内の飲食店等による地元食材を使った新メニューのパイロットショップ等としても活用することで農家や飲食業等の起業支援を進めます。
	道の駅みやま 売上額	939 (百万円) (H28)	986 (百万円)	1,114 (百万円)	
	道の駅みやま の購入者数	600 (千人) (H28)	570 (千人)	720 (千人)	

事業名	重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H27. 10)	現状値 (R3. 3)	目標値 (R5. 3)	今後の展開
バイオマス 液肥を活用 した地域ブ ランド品加 工拠点施設 整備事業	バイオマスブ ランド売上額	0 (千円)	1,181 (千円)	19,000 (千円)	山川南部小学校跡地に建設されたバイオマスセンター「ルフラン」に整備された食品加工室、カフェスペース、シェアオフィスを活用して資源循環のまちづくりを進めます。
	シェアオフィ ス利用者数	0 (人)	46 (人)	50 (人)	
	バイオマスセ ンター入場者 数	0 (人)	3,498 (人)	15,000 (人)	

4. 地方創生推進交付金の重要業績指標（KPI）の実績について

事業名	重要業績評価 指標 (KPI)	基準値 (H27. 10)	現状値 (R3. 3)	目標値 (R7. 3)	今後の展開
県民総活躍 社会の実現 プロジェクト（福岡 県・広域）	交流人口	533 (千人) (H26)	658 (千人) (R1)	690 (千人)	福岡ソフトバンクホ ークスと連携し、筑 後七国地域活性化に 向け、連携イベント や着地型観光の取組 みを推進します。
	社会増減数	△295 (人) (H26)	△193 (人)	0 (人)	